



中央保育所・幼稚園だより

令和6年9月18日
出雲市立中央保育所・幼稚園
所長・園長 川上 架津美

「暑さ寒さも彼岸まで。」と言われているので、もう少しの我慢でしょうか・・・？それにしても、9月に入ってから毎日、日中の気温は35℃位。暑すぎますね。9月初めは欠席者が少なく、喜んでいましたが、最近になって夏の疲れが出ているようです。大人も同様ですので、栄養と睡眠をしっかりとってくださいね。

保育所・幼稚園では、戸外活動は時間を短めにし、適宜水筒のお茶を摂取しながら熱中症等に気を付けて過ごしています。幼稚園は、運動会に向けての活動を始めているので、体を動かす活動は遊戯室で冷房をかけて行っています。なんとかこの暑さを乗り切りたいと思います。



保護者清掃活動時に中庭の砂場を富士山のように高く盛ってもらいました。その上にシートをかぶせ、水を流すと、シューッと滑って面白い！！(いちご組)

スポーツの秋でもあります。保育所部は13日に親子ふれあい運動遊びを行いました。幼稚園部は10月5日に運動会を行います。運動会の名前を年長児が考えを出し合って決めました。『きらり☆かがやけ みんなのえがお ちゅうおうおりんぴく』です。今年はパリオリンピックがあり、家庭でも話題になっていたようで、子ども達は、「オリンピック選手のようにかっこよく頑張りたい。」

「金メダルがもらえるように一生懸命したい。」という思いがあるようです。毎日、体操やかけっこ、リレー、玉入れなどで楽しく体を動かし、運動会を楽しみに頑張っています。クラス競技は、子ども達の好きなことを取り入れたり、これまでのクラスの活動を生かしたりした楽しいものになるよう、みんなで考えて決めていきます。これからは、友達と競争して「勝ちたい！」という気持ちをもったり、チームの仲間と協力することを学んだりしていくと思います。運動会に向かう活動を通して子ども達の成長する姿を見守り支えていきたいと思います。



ゴールテープの向こうまで全速力！
風を切って走って「気持ちいい！」



3学年一緒に玉入れ！ジャンプして入れるぞ！

保育所部『親子ふれあい運動遊び』を行いました。(9. 13)

昨年までは、1歳児・2歳児それぞれで、遊戯室でのミニ運動会を行っていましたが、たくさんの大人に見られている中で、緊張したりその雰囲気気後れしたりして、普段のように動けなかったり涙が出たりする姿もあったため、1・2歳児の運動会のあり方を職員間で話し合い、今年度は『親子運動遊び』として、親子一緒に体を動かして楽しむことにしました。講師の木原恭子先生は、年数回、幼稚園部に『運動教室』の講師として来ていただいている先生です。

はじめに、幼児期に体を動かすことが脳を育てるためにとても大事であること、親が相手をしていっぱい遊んであげて欲しいということをお話されました。そして、親子で触れ合いながら行う運動遊びをリズムカルな音楽に合わせて教えてくださいました。子ども達はお家の人に抱っこしてもらったり、一緒に体を動かしたりしてとても嬉しそうでした。



膝のお山で脱力！
これが大事

たかい
たかーい



だっこでゆ
らゆらびよん
びよん

横に伸びて伸びてー…
上、下、前バージョンもあります。



お家の人のお足を
びよんびよん
越えて…



小さなフープ一つで
いろんなことができるね。
少し空気を抜いたボール
は転がっていかないの
で扱いやすく面白い。



テニスボールを転がしてキャッチ！
足の囲いがあるから
大丈夫だよ。

